

関係会社紹介



(株)中部グリーンナリ

環境にやさしい企業をめざして

1 はじめに

当社は、昭和31年8月に中部電力株式会社の社有林の管理・開発、木材の生産・加工及び販売を目的として発足しました。平成2年10月には、株式会社中部環境テックから、緑化部門の営業を譲り受け、社名を株式会社中部グリーンナリと改め中部電力グループの中で、唯一「緑」の専門会社として再出発しました。環境に深くかかわる事業を行うなかで、平成12年8月にはISO14001認証(審査登録)を取得しました。

また平成14年4月からは、中部電力の新名古屋火力発電所の地域共生施設、名古屋港ワイルドフラワーガーデン・ブルーボネットの運営を行い、「緑と花」の総合企業として発展しています。

2 主な業務の概要

緑化・造園の設計・施工
緑地・庭園の維持管理
山林の管理・開発、環境整備
立木の調査・評価、伐採
花木・観葉植物のリース
植物・園芸用品・物品等の販売
ワイルドフラワーガーデンの運営



屋上緑化(庭園) 中部電力東桜会館

3 技術の継承と技術者の養成

今までに築いてきた伝統的な技能・技術を引継ぎ、新しい分野への応用と、新部門に対応できる技術者の育成に取り組んでいます。

山林業務

林業の衰退と共に、山林の熟練技術者の減少は目を

覆うほどです。また技術者の高年齢化が進み技能水準も低下していますが、自然の山々がなくなった訳ではありません。

当社では中部電力社有林の管理を通して環境保全を始め、市場参入に欠かせない技術力を強化するため山林のエキスパートとして若年の技術者を育成しています。また技術習得の一貫として炭焼き竈を保有し、加えて炭の生産販売も行っています。



水源かん養林内ヶ谷山林 択伐搬出

緑化・造園業務

従来当社は、緑地・庭園の全体計画・設計・施工管理ができる技術者の育成を重点的に取り組んできました。

しかし広く業務を展開するうえで求められる技術者は、「緑・花」を直接扱う技能を身につけた者です、このため当社では、従来の技術者に、庭の石組、花の装飾ハンギング、樹木の健康を見極める樹木医まで、多くの技術を身につけさせるよう育成に努めています。

新規業務

伐採木・剪定枝葉の再利用による堆肥・炭の生産、都市ヒートアイランド対策の一つである屋上緑化、グランドカバー植物による雑草抑制、河川流木の有効利用等々新たな分野の技術習得・開発に努めています。

4 会社概要

- ・資本金：5000万円
- ・従業員：107名
- ・本社：名古屋市南区浜中町2-4-2
- ・営業所等：岐阜はじめ20カ所
- ・事業許可：造園・土木・建築工事
- ・有資格者：約76種 延べ417名